

土砂災害、洪水災害時の避難について、

早い段階での避難先と、逃げ遅れてしまったときの避難先を確認し、裏表紙へ記入しておきましょう。

11ページの避難行動判定フローで必要な避難行動を確認しましょう

● 指定避難所 ▲ 水位観測所
 ● 指定緊急避難場所 ⊗ アンダーパス
 ■ 指定福祉避難所

避難施設一覧は35~36ページ

1:15,000

0 250 500 1,000m

碓氷川・支川氾濫

危険な区域

家屋倒壊等氾濫想定区域

碓氷川の氾濫に伴う氾濫流や河原浸食により、家屋が倒壊・流失する等の危険性が高い区域

浸水の深さ

- 5m～10m未満 (3階床～4階軒下浸水)
- 3m～5m未満 (2階床～軒下浸水)
- 0.5m～3m未満 (1階床～軒下浸水)
- 0.5m未満 (1階床下浸水)

土砂災害

警戒区域

特別警戒区域

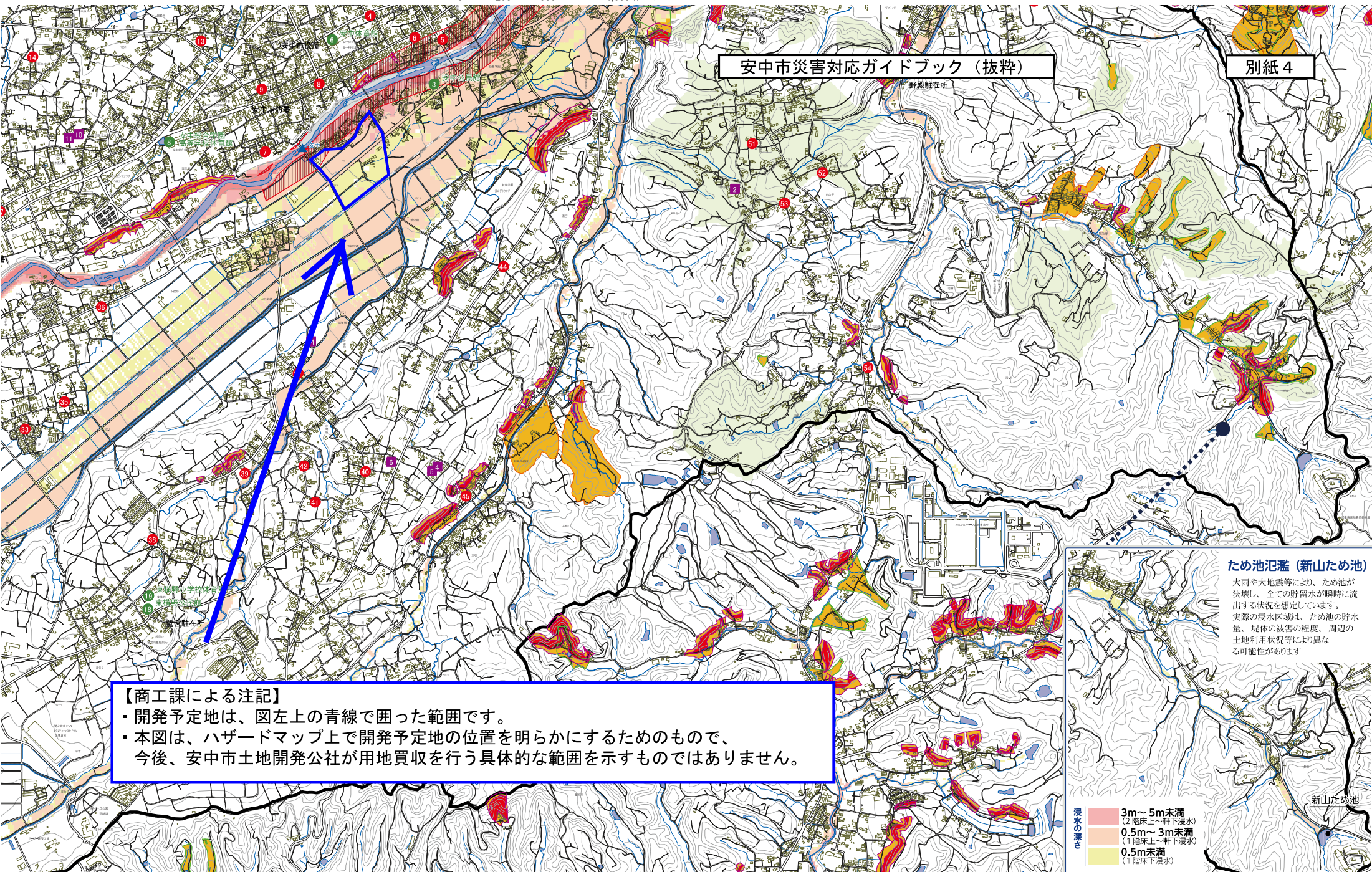
山地災害危険地区

がけ崩れ 地すべり 土石流

9	6	
10	7	3
11	8	4
		5
		2

安中市災害対応ガイドブック (抜粋)

別紙 4



【商工課による注記】

- 開発予定地は、図左上の青線で囲った範囲です。
- 本図は、ハザードマップ上で開発予定地の位置を明らかにするためのもので、今後、安中市土地開発公社が用地買収を行う具体的な範囲を示すものではありません。

ため池氾濫 (新山ため池)

大雨や大地震等により、ため池が決壊し、全ての貯留水が瞬時に流出する状況を想定しています。実際の浸水区域は、ため池の貯水量、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により異なる可能性があります

新山ため池

浸水の深さ

- 3m～5m未満 (2階床～軒下浸水)
- 0.5m～3m未満 (1階床～軒下浸水)
- 0.5m未満 (1階床下浸水)